

「第3期知床半島エゾシカ保護管理計画」の策定スケジュール（案）について

1. 「第3期知床半島エゾシカ保護管理計画」の運用

「第3期知床半島エゾシカ保護管理計画」は平成29年度から運用するものとし、概ね5年間の計画期間として、方針に基づいたエゾシカ対策を実施する。

※知床半島エゾシカ保護管理計画（平成19年度～平成23年度）では、対策区域を定め、対策を実施（A地区⇒知床岬地区を特定管理地区に設定、密度操作実験を実施・B地区⇒必要に応じての人為的介入・隣接地区⇒必要に応じての人為的介入）

※第2期知床半島エゾシカ保護管理計画（平成24年度～平成28年度）では、前期計画を総括し、知床岬地区は捕獲事業化しルサー相泊地区、幌別一岩尾別地区では密度操作実験を実施

2. 策定までのスケジュールについて

「第3期知床半島エゾシカ保護管理計画」は平成28年度中に策定することとなるため、以下のスケジュールを進めることとする。

平成27年度

8月 エゾシカ・陸上生態系WGでの計画策定へのスケジュール確認

○主な論点（案）

- ・ルシャ地区、高山帯の取扱い
- ・隣接地域での取り組み
- ・植生指標
- ・先端部地区の取扱い（柵の今後の取扱い）

10月 エゾシカ・陸上生態系WGでの意見照会

第2期計画の前回管理計画の趣旨・内容を踏まえた総括を行い、提示。課題点整理の議論を行う。

※議論を踏まえて事務局で「第3期知床半島エゾシカ保護管理計画」の骨子案を作成
WGメンバー交代案を提示

2月 科学委員会での「第3期知床半島エゾシカ保護管理計画」策定スケジュールの報告

科学委員会でのエゾシカWGのメンバー交代を報告

平成28年度

7月 エゾシカ・陸上生態系WGでの意見照会

※事務局で作成した骨子案を元に議論。WG後必要に応じて修正を加える。

10月 第2回エゾシカ・陸上生態系WGで「第3期知床半島エゾシカ保護管理計画」を決定

※進捗に応じて、第3回エゾシカ・陸上生態系WG開催も検討

2月 科学委員会での「第3期知床半島エゾシカ保護管理計画」の策定を報告